

令和5年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立男女共同参画センター東部館
施設所管課・担当	市民局ダイバーシティ推進室男女共同参画課（電話：06－6208－9156）
条例上の設置目的	男女共同参画社会の実現をめざす活動の拠点として、男女が社会の対等な構成員として社会のあらゆる分野における活動に参画し、個人として能力が発揮できるよう多面的な支援を行うことにより、男女共同参画社会の形成に寄与することを目的とする。
業務の概要	センター施設の管理・運営、男女共同参画社会の形成に関する情報の収集及び提供、男女共同参画社会の形成に関する講演会・講習会・研修会等の開催、男女共同参画に係る問題に関する相談、男女共同参画社会の形成に関する啓発、その他市長が必要と認める事業
成果指標	貸室等利用率／貸室等利用者満足度／情報・図書コーナー利用者数／講座受講者数／講座受講者満足度
数値目標	62.7％以上／80％以上／3,700人以上／800人以上／80％以上
指定管理者名	大阪市男女共同参画推進事業体（東） （代表者）一般財団法人 大阪男女いきいき財団 （構成員）グローブシップ株式会社
指定期間	令和2年4月1日 ～ 令和7年3月31日
評価対象期間	令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	貸室等利用率	貸室等利用者満足度	情報・図書コーナー利用者数	講座受講者数
数値目標	62.7％以上	80.0％以上	3,700人以上	800人以上
年度実績	58.1％	99.5％	2,792人	1,572人
達成率	92.7％	124.4％	75.5％	196.5％

成果指標	講座受講者満足度
数値目標	80.0％以上
年度実績	98.2％
達成率	122.8％

利用状況

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	132,225	90,922	41,303
稼働率	58.1％	53.5％	4.6％

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	45,627,000	51,296,120	△ 86,000	施設整備費（修繕費等）余剰による減のため
	計画	45,713,000	45,736,000		
利用料金収入	実績	23,170,820	17,356,280	1,054,820	貸室等利用率増のため
	計画	22,116,000	22,010,000		
その他収入 （自主事業収入）	実績	4,262,907	3,471,999	490,907	
	計画	3,772,000	3,742,000		
合計	実績	73,060,727	72,124,399	1,459,727	
	計画	71,601,000	71,488,000		

令和5年度 指定管理者年度評価シート

支出		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
人件費	実績	42,063,731	39,667,574	6,393,731	一部の項目において人員増のため
	計画	35,670,000	35,670,000		
物件費	実績	32,012,076	33,766,115	△ 489,924	光熱水費の減等のため
	計画	32,502,000	32,416,000		
その他事業費 (自主事業支出)	実績	2,949,604	2,633,685	△ 479,396	
	計画	3,429,000	3,402,000		
合計	実績	77,025,411	76,067,374	5,424,411	
	計画	71,601,000	71,488,000		

4 管理運営状況の評価(1次評価)

(1) 成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
貸室等利用率	92.7%	B	
貸室等利用者満足度	124.4%	S	
情報・図書コーナー利用者数	75.5%	C	
講座受講者数	196.5%	S	
講座受講者満足度	122.8%	S	

(2) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	S	・施設・備品等の維持管理に関し、損傷等に係る本市への報告にあたっては、その具体的な内容の明示とともに改善提案がなされている。 ・親子、障がいのある方及び高齢の方並びに外国人の利用者への配慮・対応がなされている。
事業計画の実施状況	B	・和室の利用促進として、膝や腰などに痛みをもつ人や、会議等で利用しやすいよう、様式の机と椅子を設置した。 ・貸室や図書コーナーがあることが外からわかるように道路沿いの窓ガラスに拡大ポスターを設置するなどをはじめ、SNSや館ニュースでの発信など積極的に行った。利用率、利用者数は前年度より増加した。 ・アフターコロナの社会状況を見据え、昨年度から継続したテーマ「就労・起業」の他、新しく着目した「組織・チーム力向上」及び「健康」をテーマにしたセミナーを中心にした男女共同参画セミナーを実施した。 ・情報・図書コーナーの利用促進として、「お楽しみ袋」を実施し、中身の分からない3冊の袋提供することで、新たなテーマ・ジャンルの本に興味を持っていただけるように工夫している。袋の中には本を読んだ感想をかいってもらう「メッセージカード」を入れ、利用者の感想を受け取る工夫を行った。 ・楽しみながら算数を学べる競技型ゲームや知育ゲーム等で遊べる場所を定期的に開設し、子どもと一緒に参加する親子の交流の場として男性保護者も参加しやすいように工夫している。新しく参加した男性ボランティアによる将棋や新しいゲームも加わった。

令和5年度 指定管理者年度評価シート

施設の有効利用	B	・展示ギャラリーに常設でフードドライブ活動の展示と改修会場を設置し年間60.06キロの食品の提供を受けた。おおさかパルコープ（大阪市とフードドライブ連携協定締結）を通して、こども食堂等に提供した。 ・女性の就業・起業等を支援するためチャレンジスタジオを運営し、集中的な学習や情報交換の場を提供するとともに、利用者に有益な情報提供を行った。
社会的責任・市の施策との整合性	A	・様々な年代を対象に、インターンシップ（職場実習）を受入れ、仕事体験を通して自分自身と向き合い、男女共同参画への理解を深め、働くことについて考えるプログラムを実施した。 ・地域の子育て機関紙や会議等でへ情報提供を実施するなど、地域と継続した連携を図った。

(3) 市費の縮減（節減努力・収支改善に向けた取組）

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・電力およびガスの需給契約において、競争的手法による事業者選定を実施した。また、電力需給契約に省エネ実践サービスを付加させた。 ・共用部および諸室の照明設備すべてをLED照明設備に更新したことで、光熱水費の大幅な削減に努めた。	B	・施設運営と保守業務の専門性をもつ事業体構成者の強みを活かして、効果的・効率的な維持管理を行った。

5 利用者ニーズ・満足度等

【令和4年度実績】 スタッフ対応満足度：99.6％ 受講者満足度：98.2％ 【参考：令和3年度実績】 スタッフ対応満足度：99.9％ 受講者満足度：99.2％

6 外部専門家意見

・利用率については、コロナ禍以前ほどなぜ改善しきれていないのか、十分に分析できているか。そのうえで、どのような活用や広報が効果的であるかをしっかり把握したうえでの対応策をされたい。 ・子育て中の親子をターゲットにした取組みは、子どもと一緒にするゲームに知育ゲームを取り入れるなど、男性保護者をターゲットにした取組みとして、男性の利用者の増加にもつながり、工夫が感じられた。 ・東部館を知ってもらうため、クレオのキャラクター「ジャンプちゃん」とともに拡大ポスターを掲示し、ランドマークとして発信したことは、クレオの効果的なPRとなっている。今後も効果的な情報発信を期待したい。 ・取組みに、工夫とチャレンジを感じた。これからも新たな観点を取り入れた取組みを期待する。

令和5年度 指定管理者年度評価シート

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	A	・貸室等利用率、情報・図書コーナーの利用率は目標数値を下回ったものの、貸室利用者の満足度、講座受講者数と満足度の項目で目標値を上回った。
管理運営の履行状況	B	・利用者や受講者の要望を把握し、目標達成に向けて課題分析し、利用促進に努めてもらいたい。 ・地域の特性や特色等を把握し、ニーズに合わせた事業を実施していただきたい。 ・引き続き、他のクレオ大阪各館と連携し、幅広い分野をカバーして男女共同参画施策を展開していただきたい。
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
市費の縮減（節減努力・収支改善に向けた取組）	B	・物価高騰が続いているものの、今後も経費削減に努めていただくとともに、利用料金を中心とした収入の確保に努めていただきたい。
総合評価	B	・令和3年3月に策定した「大阪市男女きらめき計画」の趣旨・目的を踏まえた適切な管理を行っているとは評価できる。